

育てよう

鏡野のよい子シリーズ



輝く子どもたち

やわらかな日差しに包まれ、また始まるの季節、春が巡ってきた。元氣いっぱい、やる気いっぱい、輝く瞳の鶴喜つ子達との出会いから、早一年が経ちました。

初めての鏡野町勤務、赴任校は鶴喜小。『亀』を象徴とする美咲町から『鶴』の名の喜びの学校へ縁起のよい縁をいただいたことに感謝しながら、迎えた着任式。

年齢や経験に関係なく、とても緊張したことを今も覚えています。

鶴が舞ったという丘の
光あふれる学び舎に
望み大きく胸張って
誠ひとすじ励み合う
豊かに巡る吉井川
緑の風のわたる里
清く明るくさわやかに
心ひとつに助け合う
輝く鶴喜小学校

初めて聞いた校歌。子ども達の伸びやかな歌声と、鏡野の地なら

ではの歌詞が、心に響き染み渡りました。私は転任する度に、その学校で初めて聞く校歌に感動します。歌声からは、子どもたちの素直な心やエネルギーを、歌詞からは、その地の自然、校風や歴史、そして熱い願いを感じ取ることができからです。

鶴喜の子の歌声が、張り詰めた緊張をほぐし、私に期待とやる気と呼び起こしてくれたのです。

この一年、たくさんの方の行事を通して、また日々の授業や生活の中で、子ども達が一生懸命励む姿、助け合う姿、切磋琢磨する姿を見てきました。応援してきました。

決して成功体験ばかりではなく、失敗したりつまずいたりすること何度も…。けれどどんなときにも一生懸命、ひたむきな子ども達の姿は素敵で輝いています。また始まるこの一年、子ども達の瞳が輝けるように、私も心新たに、一生懸命励みたいと思います。

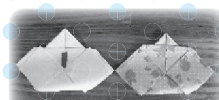
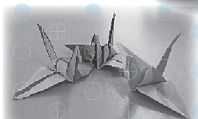
鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鶴喜小学校

加藤万貴子

のびのびひろば

川端のおじいちゃん
いつも折り紙を折ってくれて ありがとう。
これからもお元気で長生きしてください!!



川端さんが折られた折り紙の数々。季節の折り紙や遊べる折り紙、年末にはお飾りも作ってくださいます。

おじいちゃん
またきてね!



15年ほど前から、薪森原在住の川端真澄さんが「子ども達へあげてください」と鏡野町内の保育園や幼稚園、こども園の全園児に、一つ一つ心を込めて折った折り紙などをプレゼントしてくださっています。

長年の感謝を込めて、芳野こども園の新5歳児が代表して、各園から届いたプレゼントも一緒に渡しました。



「一年中を〜」
みんなで「思い出のアルバム」も歌いました。



(芳野こども園)